

東京大学医学部附属病院予防医学センターとの 共同研究について

当社は東京大学医学部附属病院 予防医学センターと協同し、健診・レセプトデータとそれに紐づくゲノムデータを統合し、労働生産性に関わる各種疾患の発症に関わる要因を解析する研究をおこなっています。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、ゲノムデータ、健診・問診結果及びレセプト情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、2022年6月30日までに、お問い合わせ先までご連絡ください。

● 研究課題

健診データ・ゲノムデータを統合した労働生産性向上に向けた次世代型テラーメイド健康管理の研究
(審査番号：IRB-2022-02)

研究概要

● 研究目的・意義

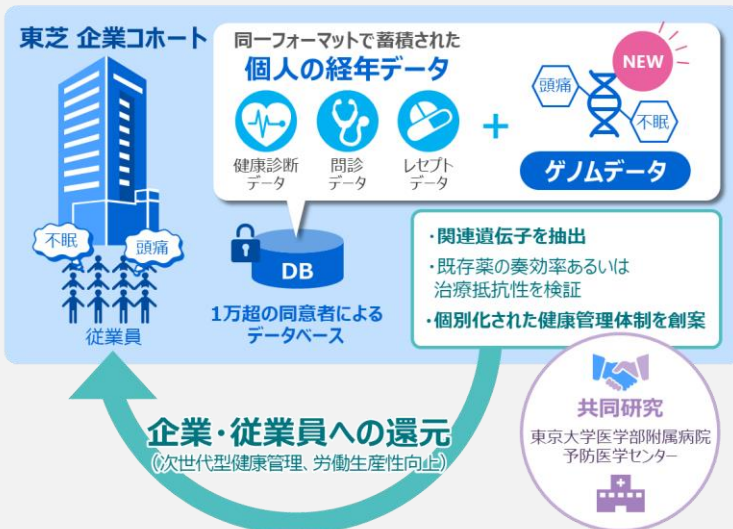
我が国では、人口構造の変化に伴い、さらなる生産世代の減少が予想される一方、社会全体の要請として健全なワークライフバランスの確立が強く求められています。このため、社会全体の取り組みとして労働生産性の向上を図ると同時に、これまで以上に労働者のヘルスプロモーションを推進していくことが重要と考えられます。本研究課題では、東京大学と協同し、健診・レセプトデータと、それに紐づくゲノムデータを統合し、労働生産性に関わる各種疾患の発症に関わる要因の解析を行います。ゲノムデータを予防医療・健診事業に応用することで、労働者のための次世代型テラーメイドヘルスプロモーションシステムの構築を目指します。

現在の課題

不眠
睡眠不足による経済損失額
約 **15兆円** (GDP比で2.92%)
従業員1人あたりの損失額
年間約 **3.4万円**

頭痛
頭痛損失
1日平均 **2時間半**
従業員1人あたりの損失額
年間約 **25万円**

不眠・頭痛などと遺伝・環境因子との関連を解析



● 本研究の内容に関して

● 主任研究機関名及び研究責任者氏名：

・主任研究機関 東京大学医学部附属病院・予防医学センター
研究責任者 山道 信毅 センター長・准教授
担当業務 データ解析

● 共同研究機関名及び責任者氏名：

・研究機関 株式会社 東芝
責任者 技術企画部 ライフサイエンス推進室 室長 萩原 隆夫
担当業務 データ収集・匿名化・データ解析
・研究機関 大阪大学大学院医学系研究科
責任者 遺伝統計学 教授 岡田 随象
担当業務 データ解析

※ この研究に利用する情報は上記研究機関の範囲のみで利用されます。

- この研究は、株式会社東芝倫理審査委員会および東京大学医学部倫理委員会の承認を受けて実施するものです。
- 本研究期間：上記倫理審査委員会の承認日～2024年3月31日
- 対象となる方：

東芝国内グループの従業員のうち、「精密医療実現に向けたゲノム解析を含む研究」への参加同意が得られ、ゲノム取得が行われた方のうち、本研究への参加同意を撤回した方以外を対象とします。（2019年7月15日より2024年3月31日まで）
- 個人情報の保護：

本研究で使用する情報は、「精密医療実現に向けたゲノム解析を含む研究への協力に関する説明文書」に記載の通り厳密に取り扱います。皆様のゲノムデータ及び健診・レセプト情報は、従業員ID、氏名、所属、電話番号等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにされています（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、東芝内の管理下にある国内施設内において、電子ロックで関係者以外立入りできないように入室管理し、監視カメラを有するエリアで厳重に保管します。東京大学には、匿名化後のデータが移送されます。一部の解析は東京大学から共同研究機関である大阪大学遺伝統計学にデータを移送したうえで実施されます。東京大学および大阪大学内において、解析に使用するPCおよびデータの授受に使用するハードディスクは許可された関係者のみが入室可能な研究室内の常時施錠するロッカー内に、パスワード管理のもと保管します。
- 研究対象者に生じる負担：

本研究は「精密医療実現に向けたゲノム解析を含む研究」のために取得されたデータを用いるものであり、特に研究対象者の皆様に新たにご負担いただくことはありません。
- 利益相反：本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。
- 同意撤回：

皆様のゲノムデータ及び健診・レセプト情報の提供について、今回実施する「健診データ・ゲノムデータを統合した労働生産性向上に向けた次世代型テラーメイド健康管理の研究」の目的の範囲内での利用に関する同意（本同意）はいつでも撤回することができます。本同意の撤回を希望される場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

本同意を撤回する場合のいずれにおいても、皆様に不利益が生じることはありません。皆様から本同意の撤回のご連絡を受けた場合、撤回内容に従って、ゲノムデータ及び健診・レセプト情報を取り扱います。但し、その時点で既に研究に利用されている各種データについては利用を停止又は廃棄することができませんのでご了承下さい。また、既に研究が進められ、結果が公開されている研究成果についても同様であること、ご理解いただけますと幸いです。

本研究の内容・同意/同意の撤回・個人情報の取扱いその他本研究に関するお問い合わせ先
株式会社東芝 技術企画部 ライフサイエンス推進室
メール：HdqPM-GenomePJ@ml.toshiba.co.jp